



SSKP つくしんぼの会報誌

つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

1996年10月号
(No. 4)

編集～フリースペース
つくしんぼ
町田市小川1511番地
TEL 0427(96)8468

冬がこわい……

嫌な予感がする

今年五月にスタートしたつくしんぼも、はや半年が過ぎようとしています。

開始当初は、来年度には必ず補助金がもらえると信じていたし、また夏に向かってだんだん暖かくなる季節でしたから、私たちは元気いっぱいでした。

でも今は……ちょっと不安です。夏はクーラーなんかなくたって、たとえ汗だくになっても、勢いで活動を続けて来られましたけど、冬の場合はそうはいきません。寒いけど頑張る!! と言ったところで限度があります。

つくしんぼが無償で借りている建物は、広さはあるものの、はつきり言ってオンボロです。窓を閉めきっているにもかかわらず、すさまじいピューピューなんです。

にもかかわらず、つくしんぼが所持している暖房器具は、春に寄付して頂いたファンヒーターが一台のみ。
(あ、堀ゴタツもあるんですけど、これって火傷や中毒の可能性があるし……)

つらいんです

つくしんぼを利用している子どもたちの抱えているハンディの種類は様々です。

風邪をひきやすい体質の子どもも大勢います。

伊津子ちゃんの場合は、体温の調節が出来ません。だから、夏の期間中は暑過ぎて活動に参加出来ませんでした。そして冬も、今度は寒過ぎてしまい、参加出来そうもありません。

春と秋のほんの短い期間しか一緒に遊べないなんて、ほんとつらいです。

傾向と対策

会員から徴収する月々二千円の会費のみで運営を続けているつくしんぼですから、暖房器具を購入することはかなりしんどい状況です。さらに光熱費のことを考えると……。ああ、風邪ひいてなくても頭が痛くなる。

とりあえず

冬場は、部屋と部屋の間を襦で仕切り、狭いスペースで活動を続けなければならないかな、



と考えています。オモチャをいっぱい広げることが出来ないけれど、他に方法が見つかりません。

また、現在は月曜日と土曜日の週六日活動していますが、この活動日数を減らして光熱費の節約を考えなくてはならないかも知れません。

季節はもうすぐ冬だけだ(冬)なのは、季節だけではないようです。時代もまた(冬)です。

つくしんぼが来年度からの補助金申請を断られたのは、市の財政難が原因です。

申請を断られたのはつくしんぼだけではありません。今年、新規施設を設立しようとした団体のすべてが、補助金申請を断られてしまったと聞いています。

今年養護学校の高等部を卒業する生徒さんたち、どこへ

就職するんだろう? それを考えるとまたまた、ますますつらいんです。
福祉の春はいいつつ訪れるのでしょうか……。

先生達ありがとう

夏休み中はいろいろと計画を立てて頑張ったつくしんぼですが、新学期が始まってからは特に予定を立てず、のんびりムードの活動を続けてきました。

が……ここに来て、いろいろな先生方のご好意により、毎週決まったスケジュールが組めるようになりました。

まずは月曜日。この日は音楽療法の日です。青山先生と越川先生にいらして頂き、個別形式で子どもたちに音楽の楽しさを教えて頂いています。

子どもたちはみんな音楽が大好き。先生のピアノに合わせ

賛助会ご入会

ありがとうございます
大石様、松田様、亀屋様、西村様、深澤様、木村様、氏原様、紺野様、伊藤様、佐藤様、大工原様、小林様、清水様

寄付&ボランティア

ありがとうございます
高尾様、綾部様、土屋様、笠井様、曾根様、芹澤様、尾形様、伊藤様、小山様、前田様、杉山様、柳沢様、杉野様、三宅様、岩崎様 (九月)

て笛を吹いたり、太鼓を叩いたりして、そりゃもうミュージシャンを気取っています。そして木曜日。この日は絵画の日です。高尾先生にいらして頂き、画用紙に絵の具を使って好きな絵を描くという指導をして頂いています。子どもたちはお絵描きも大好き。子どもたちの作品による「つくしんぼ絵画展」が開けるのも時間の問題かも知れません。

ここでもまたお願い……

本格的な冬に向け、つくしんぼでは暖房器具を探しています。使わなくなったファンヒーター、電気ゴタツ等がありましたら、どんなに古くても結構です。寄付して頂けたら幸いです。連絡頂ければ受け取りに伺いますので、よろしくお願いたします。

つくしんぼ日記

9月13日(金) 天気 曇りのち雨

この日の夜、つくしんぼ初めのお泊まり会がありました。

夕方からは夏の名残の花火大会。泣く子、逃げる子、元気に炎を振り回す子、みんなの表情はいろいろでした。

花火が終わると、待っていたかのように土砂降りの雨。あ～よかった。

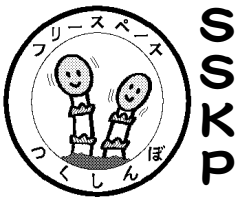
夕食はカレー。子どもたちが野菜切いをしたいして、なんとか無事に美味しく出来ました。

夕食までは大勢いたのであけ、泊まった子どもは結局4人だけ。ちょっと少ないけれど、みんなさっさと寝てくれ、こめをたしめてたし。

あとはお母さんたちのザッパ〜タイム!!

内容は……ヒミツ。





つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

つくしんぼの活動は、月曜日から土曜日までの午後1時から5時までです。



“つくしんぼ”がお気に入り

山下久美子

我が家の大輝(ひろき)は自閉症児です。先月の9月で6歳になりましたが、言葉は単語レベルです。長い文章も喋りますが、CMの決まり文句(♪黒ねこヤマトの宅急便、一步前へ!!)や、幼稚園での帰りの挨拶(お帰りの、ごあいさつ、ご一緒に、先生さようなら、みなさんさようなら)等ばかりで会話になりません。

“つくしんぼ”でのお気に入りは、部屋の机に両手でぶら下がり、小学校の校庭に

あるうんていよろしく両足を右へ左へ振りながら移動してゆくことです。あまりに毎日やっているものだから、シュンくんやエリちゃん、そして弟の敦也(あつや)もやりたくなってトライするのですが、大輝にはかないません。(こんなこと自慢になりませんね!!)

“つくしんぼ”は我が家の目の前にあるので、おでかけして家に戻って来ると家の門へ入らず、つくしんぼに入りたがりです。今年の5月に始まった“つくしんぼ”ですが、大輝の中にはすっかり“つくしんぼ”が根づいたようです。

大輝は、来年の4月から小学生。南つくし野小の特殊に入れてもらえたらいいと思っています。

今は梅ヶ丘病院(小児の精神科)のデイケアに通ったり、幼稚園に入る前から通っていた市の療育施設「すみれ教室」のアフターフォローに通っていますが、小学校に進学するとこの2つは終了してしまうのです。大輝の療育ばかりでなく、そ

こで知り合ったお母さんたちとのつながりもなくなってしまうのではという不安。

“つくしんぼ”が始まって、そんな不安も少しずつ薄れてきました。

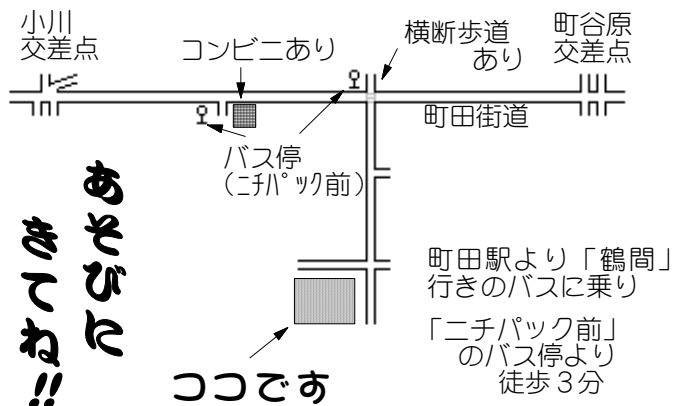
今は補助金が出なくて、専任の職員は雇えないけれど、数年後にはきっと貰えるはず。それまでの間はお母さんたちのパワーで焦らず、気負わず、のんびりと“つくしんぼ”が育っていったらいいと思っています。

“つくしんぼ交遊録”では、障害児の親はもちろん、ボランティアの方、賛助会に入会して頂いた方、学校の先生、地域の皆様等々に順番に原稿を依頼させて頂こうと考えております。(早い話「友達のワツ!!」みたいなものと思って下さい)



もし投書等が頂けたら、その原稿もあわせて掲載させて頂きますので、どうか協力よろしくお願いいたします。

つくしんぼの地図



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分です

つくし野中学校

フェスタ21

1996. 10. 26(土)
 AM10:00~PM3:00
 於:つくし野中校庭
 (雨の場合は体育館)

ステージ・バザー・ふれあいコーナー・模擬店等があるそうです。うわっ、楽しそう!!

つくし野中に「つらっしやうい!!」運営資金集めに奮闘中のつくしんぼでは、来る10月26日(土)に、つくし野中学校フェスタ21において「たこ焼き屋さん」を出店させて頂く運びとなりました。
 味の方は、当日になってみないと分かりませんが、一生懸命心を込めて焼きますので、(焼き過ぎてもマズイか……)ぜひぜひ食べに来て下さい。

フリースペースつくしんぼ 賛助会ご入会のお願ひ

私たちは、ハンディを持つ子ども達の地域内での放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを今年五月に開所しました。
 しかしながら、公的補助を受けていないつくしんぼの運営状況は、極めて厳しい状態にあるのが現実です。
 そこで、皆様にお願ひがございませぬ。本当に勝手な願ひで申し訳ないのですが、「フリースペースつくしんぼ賛助会」にご入会しては頂けませんでしょうか。
 賛助会費は年間、一〇二千円でお願ひしております。会費は年費のお支払いは、関係者に直接お渡し頂くか、お近くの郵便局より下記の口座番号にお振込いただければ幸いです。
 申し上げさせていただきます。
 m(_)m ペコッ

編集後記

つくつく通信が今月号より表裏の2ページ構成になりました。内容を充実させたいからでしょうか? いえいえ、とんでもございません。理由は簡単、今月号の新聞が「身体障害者団体定期刊行物」として正式に認められたからなのです。これに認めて貰うと、郵送料がとっても安くなるのですが、制約もありまして、「最低B4版2ページ分の

情報量が必要」という条件があるのです。本当は印刷経費節約のため、ずっと1面のままにしておきたかったのですが、背に腹は代えられません。だって、印刷費より郵送料の方が高いのですから。ま、「この新聞が読みたいから賛助会に入った」とおっしゃって下さる方もいることだし、これからは頑張って発行し続けるしかないんでしょーな。ちよつとしんどいけど……。

発行所

東京都世田谷区砧6丁目26番11号
 協会定価50円

郵便振替口座番号 00120-7-168283

加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ